

# SDGs宣言書


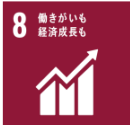










当社は、「環境に配慮したエネルギー供給と国内の食料需給率の向上へ貢献する」という経営理念のもと、SDGsの趣旨に賛同し、持続可能な社会の実現を目指して、下記の取組みを実施していくことを宣言します。

宣言日

2023年12月28日

宣言者

ソーラー・リノベーション株式会社  
代表取締役 塩沢 眞得

| 重点的な取組テーマ    | 取組内容   | 関連するゴール  |
|--------------|--|--|
| 地球環境への配慮     | ソーラーシェアリング(営農型太陽光発電事業)を推進し、エネルギーミックスにおける再生可能エネルギー割合の向上に貢献します。また、発電設備の下で農業を行うことにより、耕作放棄地の活用につながり、国内の食料需給率向上と地元雇用の創出に貢献して参ります。 | <br><br><br> |
| 製品・サービスの品質向上 | 持続可能な食糧生産システムを促進していくため、次世代に繋げる農業技術のデータシステム化と農業IoTを活用した営農・制御システムを構築し、革新的なスマート農場プロジェクトを実現して参ります。                               | <br><br><br> |
| 社会問題解決への貢献   | 蓄積した農業の環境統合データを基に気候変動に伴う環境変化に対応し、また、最適な農業環境をAIにより遠隔制御し、無人型農栽培を確立します。それにより国内における農業の後継者不足の問題を解決し、地域の活性化に繋げて参ります。               | <br><br><br> |

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

SDGs(Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標)は2015年に国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」を誓い、国、地方自治体、企業、市民すべてに行動が求められています。